

第17回神戸市みちの懇談会（主な意見）

日 時 平成23年9月6日 午後3時～5時10分

場 所 神戸市役所1号館14階大会議室

1. 自転車利用に関する現状と課題について

- ・計画を立てるための前提となる、現状把握のデータが十分でない。
- ・「歩行者と自転車の分離を基本とする」という方針は安全性、快適性から良いとは思いますが、普通自転車歩道通行可の歩道とそうでない歩道で、事故の発生率等に差があるか不明なので、本当に良いのか確証が持てない。

2. 自転車走行空間の整備について

- ・自転車交通量のみで整備の優先順位を判断せず、歩行者交通量や幅員なども考慮すべきではないか。また、費用対効果の考え方も必要ではないか。
- ・神戸市の総合交通計画での自転車の位置づけや他の交通モードとの関係なども示しておく必要があるのではないか。
- ・自転車利用者だけでなく歩行者の安全確保についても分かりやすく示す必要がある。
- ・神戸の魅力はウォーターフロントだと思うので、海際の路線の優先順位を高くしてはどうか。

3. 駐輪対策及びルールの周知徹底・マナーの向上について

- ・違法な走行に対して、厳しく取り締まることも必要だと考えられる。
- ・路上駐輪場を整備する際には景観にも配慮すべき。
- ・駐輪場は有料が良いと思うが、料金を払うメリットを利用者が感じることができるようになれば良いと思う。
- ・附置義務駐輪場が整備できない施設に何か駐輪対策に貢献してもらおうとか、都心の企業に駐輪対策に協力してもらおうのも良いと思う。

4. その他（パブリックコメントについて）

- ・市民が資料を一から全部読むのは大変だと思うので、興味を持って読んでもらえるような工夫がほしい。